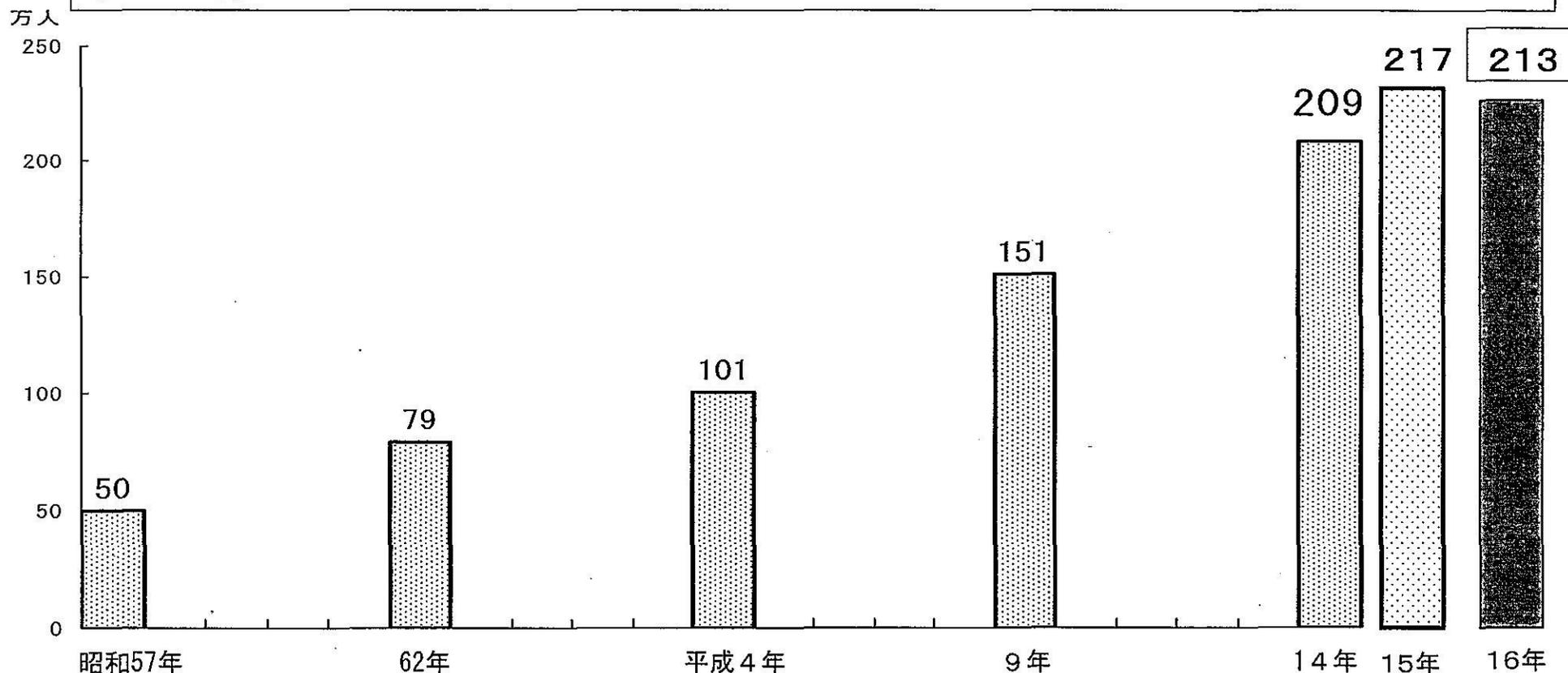


フリーター数の推移

いわゆる「フリーター」の数は、約10年前（平成4年）の101万人から213万人と倍以上に増加しており、高止まりしている。



【注】フリーターとして、15～34歳の者（女性については未婚の者）であって、

- ①現在就業している者については勤め先における呼称が「アルバイト」又は「パート」である雇用者（ただし、82年、87年、92年、97年については、継続就業年数が1～5年未満の者）、
- ②現在無業の者については家事も通学もしておらず「アルバイト・パート」の仕事を希望する者、を集計している。

（資料出所）総務庁統計局「就業構造基本調査」を労働省政策調査部で特別集計。（～平成9年）

総務省統計局「労働力調査詳細集計」を厚生労働省労働政策担当参事官室にて特別集計。（平成14～16年）